

# 令和7年度事業報告書

〔 令和7年4月1日から  
令和8年3月31日まで

## I 事業の実施状況

資産管理においては、日本銀行が昨年度に引き続き利上げを実施し、2025年12月に政策金利を0.50%から0.75%に引き上げ、約30年ぶりとなる0.5%を上回る政策金利となり、これを受けて市場では長期金利の上昇が続いた。

それに対応する形で、当協会では今年度も償還期限の近づいた債券を売却し、より高利率の債券を購入する債券の入替えを実施する等、基本財産の効率的な運用を図り収入の確保に取り組み、限られた運営資源の活用を行った。

組織においては、嘱託職員等の処遇改善を行い、職員が安心して働ける環境の充実を図った。また、琉球大学との連携による人材育成プログラムの受講を通じて、職員の能力開発と人材育成を推進した。

事業運営においては、第3次中期経営計画（令和7年度～令和11年度）に基づき、当協会の目的である地域における文化の高揚及び地域の振興を図るため、各種事業を実施した。また、地域振興事業においては、新規事業として「地域高齢者等移動支援事業」を創設するとともに、一部事業については助成限度額の増額を行った。

なお、各事業の状況は次のとおりである。

### 1. 地域振興事業

地域の特性を生かした個性豊かな地域づくりを推進するため、市町村等が行う事業を対象に助成を行うものである。（原則として国及び県の補助対象となるものを除く。）

令和7年度は、39市町村及び4広域市町村圏事務組合へ106件、1億1,300万5,774円の助成を行った。なお、事業項目別の件数、市町村実施数、広域圏実施数、助成額は次のとおりである。

事業項目	助成件数	助成先	金額（円）	備考
①地域活性化推進事業	12	9市町村 3広域圏	10,726,314 3,758,952	戦略策定、イベント事業等
②地域産業振興事業	2	2市町村	3,169,004	産業まつり等
③地域環境保全推進事業	5	5市町村	8,836,127	駆除・環境調査・監視事業等
④地域文化振興事業	16	14市町村 2広域圏	20,984,993 3,600,000	県外児童生徒交流事業等
⑤地域国際交流推進事業	16	16市町村	20,431,448	海外短期留学派遣事業等
⑥地域情報化推進事業	2	2市町村	2,560,000	道路台帳図電子化事業等
⑦地域学力向上支援事業	37	34市町村	22,235,928	地域学力向上支援事業等
⑧地域高齢者等移動支援事業	16	16市町村	16,703,008	外出支援サービス事業等
合計	106	39市町村 及び 4広域圏	113,005,774	

## 2. 地域活性化助成事業

県内の地域づくり団体等が、地域の振興及び活性化を目的として、地域づくりの担い手となる人材育成及び地域づくりに関する情報の共有等を図るために実施するワークショップ、フォーラム、セミナー等の交流事業の企画に対し所定の審査を経て選定された事業に助成する事業である。

令和7年度は、地域づくり団体等が行う23事業に対し合計683万4,000円の助成を行った。

平成29年度から開始した優良事例の表彰について、令和7年度は、令和6年度の地域活性化助成事業を活用した団体の中から特別賞1団体を選定し、副賞として、当該団体の職員を地域づくり団体全国研修交流会栃木大会に派遣した。

なお、令和7年度の助成団体及び事業内容は、次のとおりである。

### 【前期】

No.	団体名 (推薦市町村)	事業名	事業内容
1	一般社団法人マ ネーキャリアラ ボ  (南風原町)	早期起業家精神育 成プログラムによ る未来の地域づく り人材の育成事業	実践的な企業体験を通して子ども達に成功体験を提供し、自己肯定感やチャレンジ精神を醸成し、自ら考え挑戦する力などを育むことを目的とする。具体的には、小学4年生～中学3年生に対して講座やワークショップを実施した。
2	与那城自治会   (うるま市)	『LOCAL UPGRAFFTI ART』(ローカルア ップグラフィティ アート)	地区内の子どもたちに郷土に対して愛着を持ち、地域を誇りに思えることの一助や、自治会による活動内容の周知を深め、共助と協力体制の強化を図ることを目的に、グラフィティアーティストを招聘して塗り絵のワークショップを行い、子どもたちのコミュニケーションのスキルアップに繋がった。
3	北中城村青年連 合会   (北中城村)	令和7年度エイサ ーまつり前週祭	村内各字青年会の連絡協調を図り、地域活動をと おして文化向上を推進し、村の発展に寄与するこ とを目的とする。 例年秋ごろの村祭りの前にエイサーイベントを行 っているが、今回は規模を拡大し若い力により各 自の一体感を高め、まつりに向けて地域全体を盛 り上げた。
4	健康増進サーク ルケンゾー   (八重瀬町)	子供の悩み解決ス クール ～作業療法士・理学 療法士によるひも 結びの動作・活動分 析を活かしたワー クショップ～	本団体は昨年より、八重瀬町を中心に子どもたち が苦手な運動にチャレンジできる場を提供してお り、今回も子供たちの成長のサポートや健康増進 を目的とし、作業療法士・理学療法士の指導のも と、子どもたちの空間認識能力や手先の器用さを 高める講演会およびワークショップを実施した。

5	港川自治会  (八重瀬町)	港川公民館広場・港川の浜活性化事業	カヤック体験イベント・ビーチクリーン活動等を開催し、漁村の美しい風景や透明度の高いイノーに接する機会を提供することで地域愛の醸成を測り、自治会加入促進活動、港川ハーレーの担い手育成、観光漁業の町として「八重瀬町の港川」をPRし、地域活性化に寄与することを目的とした。
6	琉球 Agachi  (南風原町)	南風原スポーツ & 共生チャレンジ2025 ～触れて、感じて、誰もが住みやすい町を考えよう～	南風原町においてブラインドサッカーを軸に、視覚障害者スポーツや体験イベントを通じて地域住民が視覚障害への理解を深める機会を提供することで、共生社会の実現に向けた交流の場を創出することを目的とした。
7	栄町市場組合  (那覇市)	戦後80年企画・栄町市場のあゆみ	戦後80年の節目に、先人たちが繋いできた栄町市場のあゆみを知り、これからの栄町市場の在り方を考えるきっかけとなる写真展・座談会を行った。市場の歴史や市場が大切にしてきた思いを知っていただくことを目的とした。展示した写真は冊子にまとめ、市場の記録として保存した。
8	干立公民館  (竹富町)	令和7年度干立憲章推進事業 干立の伝統文化勉強会	地域の方々が学び、記録整理をし、その効果に住民が気付くことを目的とし、干立憲章推進事業を行った。具体的には、外部専門家を招聘し、勉強会を開催し、文化財を指定し、文化財等伝統文化に関する冊子を作り、公民館員及び郷友会の各家庭に配布した。
9	依存症リカバリーサークル  (浦添市)	飲酒運転ゼロを目指す地域研修～アルコール問題の視点から～	地域住民・支援者・企業関係者を対象に、飲酒運転について学ぶ機会や実践的な予防策や地域ぐるみの取組みを促進することで「飲酒運転ゼロ」の社会を目指し、沖縄の地域安全・健康づくりに貢献することを目的とした。
10	みゃーく TNR 部  (宮古島市)	みゃ～くねこサミット～宮古島における地域ネコ活動・飼い主のいない猫問題について考えよう！～	本団体は、官民協働および地域との連携を心がけており、自治会と協働しての地域特化型一斉 TNR の実施などをこれまでに行ってきた。本事業では、近年の宮古島市における「飼い主のいない猫」問題の現状を振り返るとともに島外先進地域の取組について学ぶ機会をもった。
11	東自治会  (沖縄市)	敬老秋まつり	下記の目的の通り、敬老会を実施した。 ①高齢者の生きがいと健康づくりを促進する。 ②地域住民の交流を深め、地域の一体感を醸成する。 ③地域の伝統文化や芸能を継承し、活性化を図る ④世代間交流を促進し、地域の活性化を図る。

12	(一社) FUTURE Sports&Culture Academy (糸満市)	ワクワク！つながるこどもまつり	本団体は、①子どもたちの成長と健全な育成②地域文化・産業の継承と活性化③地域住民の交流促進とコミュニティの強化の視点から地域活性化を目的とし、「ワクワク！つながるこどもまつり」を実施した。子どもたち向けの体験ブースを設け、子どもたちによる舞台を開催した。
13	特定非営利活動法人地域サポートわかさ (那覇市)	全国パーラー公民館サミット・イン那覇 まちが丸ごと、公民館になる？！	全国のパーラー公民館実践者が那覇に集い、各地で展開されているパーラー公民館の活動実践や各自が開発した地域活性化プログラムについて報告・共有した。地域の課題解決や、地域づくりのヒントを得て地域活性化へ繋げることを目的とした。
14	(一社)沖縄いのちにエールを贈る会 (宜野湾市)	いのちの話を届ける	二次性徴を迎え、自我が芽生えた5年生を対象に、自己肯定感を育み、自尊心を向上させることを目的とした。「いのちの授業」を実施し、「いのち講話」や「いのち体験ワーク」を通じて子どもたちが自分自身を大切にし、心身ともに健やかに成長できることを目指した。
15	沖縄県立博物館友の会 (那覇市)	琉球王国・尚王統成立 600 年記念事業 「国の礎となった尚巴志王統の残像を探る」	2025 年は尚王統が成立して 600 年が経過した年であることを記念して、尚巴志王統にスポットを当て、地域史や関連文化財の魅力を再発見していくことを目的とし、講演会やパネル解説会、フィールドツアーなどを実施した。

#### 【後期】

No.	団体名	事業名	事業内容
16	桃原自治会 (うるま市)	桃原ハーリーを”未来”に継続事業	桃原区で唯一の伝統行事「桃原ハーリー」は、漁業者の海上安全と豊漁、農業者の豊作を祈願する重要な年中行事として長年にわたり地域の絆を支えてきたが、人口減少や高齢化の影響により行事の開催が困難になりつつある。本事業を実施し、住民が協力し合うことで地域の一体感が高まり、世代間の交流や文化の継続を図った。
17	名護市豊原区 (名護市)	久辺三区地域による子どもの居場所づくり	名護市久辺三区の学童クラブが閉鎖し児童の放課後の安全な居場所が確保できていないことから、地元の健康な高齢者等の方々の協力を得ながら、放課後の居場所を運営し、実際に学童保育を運営されている方々をはじめ、隣接する沖縄高専やGODAC 等の人材を活用しながら放課後の子供の居場所を試験的に運営する取組みを実施した。

18	津嘉山女童臼太鼓保存会  (南風原町)	津嘉山区ウスデークの復元と継承に関する活動	大正元年まで同区で歌い踊られていたウスデークの存在を知り、後世につないでいきたいとの思いから津嘉山区ウスデークの調査を開始した。復元できたウスデークの曲の奉納演舞披露に加え、残る楽曲の復元を目指し、資料作成・記録、文化講演会、演舞披露などの活動を実施した。また、この貴重な文化を後世に継承するために、早急に資料収集と復元活動を行いさらに幅広い世代への普及を目的として活動を行っていく。
19	アジア・太平洋文化交流ネットワーク in 沖縄 (APCNOKinawa)  (那覇市)	戦後の新作・創作組踊を考える	2025 年中に上梓を計画している「戦後創作組踊集」は創作組踊作品を次世代へ残していくことを目的に貴重な作品を記録している。その出版にあたり、戦後作られた新作・創作組踊の価値を再確認するための記念イベント（シンポジウム・語り組踊）を開催した。
20	小橋川子ども会  (西原町)	「新しい地域のリーダーズ」育成事業	当該区内においては、旧来から居住している区民と新しく移り住んできた方々が入り混じり、つながりが希薄化している現状がある。つながりづくりの各種取組み（火を囲む会、宇小橋川ハロウィンプロジェクト、アゴラシアター、防災キャンプ）を通じて地域住民が連携し、互いに支え合える信頼関係を構築した。また、本事業の企画・運営に高校生が携わることで新しい地域のリーダーを育成した。
21	崎本部行政区  (本部町)	崎本部十五夜祭	7～8年ほど前に区の有志で十五夜祭を開催していたが、御逝去やマンパワー不足により継承できない状況が続いているが、区民からは再開を期待する声があるため、新生「十五夜祭」として実施した。
22	一般社団法人スポーツツーリズム沖縄  (那覇市)	シンポジウム「長距離・駅伝競技と市民の健康長寿は両立できるか」	陸上長距離種目の最弱県だった沖縄県から全日本大会優勝チームの一員や、県勢初の日本代表や箱根駅伝で優勝争いの鍵となる選手が輩出されるようになった現状から、長距離・駅伝競技の選手育成過程から市民の健康づくりに活用できる事例を紹介し、沖縄県民の健康長寿に寄与し広く知らせることを目的にシンポジウムを開催した。
23	一般社団法人ほしおかプロジェクト  (宜野湾市)	①熊丸みつ子先生子育て講演会 ②熊丸みつ子先生と一緒に子どもと遊ぼう！	約4年間の活動を通じて見えてきた課題として「児童虐待」を予防するには、保護者への早期の関わり的重要性、幼少期からの子育て支援が必須であることから有識者の講演会を開催し、子育てに悩む多くの保護者に安心を与え「誰かに相談すること！SOSを出していいこと！」を伝えた。

### 3. コミュニティ活動促進事業

地域住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛上げることを目指すため、市町村又は市町村が認めるコミュニティ組織が、コミュニティ活動に直接必要な備品の購入に対し助成する事業である。

令和7年度は、14団体（浦添市小湾自治会、豊見城市高安台自治会、本部町崎本部行政区、読谷村瀬名波自治会、嘉手納町自治会長会、北中城村仲順自治会、西原町小波津団地自治会、南風原町兼平自治会、渡嘉敷村中央公民館、座間味村阿佐区・阿嘉区・座間味区、粟国村西自治会、渡名喜村、八重瀬町、与那国町比川自治会公民館）に635万5,000円の助成を行った。

### 4. 地域振興研究助成事業

県内の研究機関等が行う、沖縄の地域振興及び文化の高揚に寄与することを目的とする政策提案型の研究に対し助成する事業である。

令和7年度は、協会が設定した研究テーマに沿った内容の研究を公募し、採択した継続研究の『沖縄県竹富町小浜島に伝わる伝統芸能を幼児教育の表現活動に取り入れる試み（キリスト教学院大学）』と、新規研究『農業者が自作・運用可能なIoT型農業機器の開発と普及（琉球大学）』及び『地域における教育基盤構築・人材育成のあり方（琉球大学）』を研究テーマとする3件へ199万6,226円の助成を行った。

### 5. 地域づくりイノベーションプラットフォーム構築事業

県内の地域づくり団体及びその助成団体等で情報や課題を共有し、各団体間のネットワークの拡充強化を図ることで、地域活性化を推進する事業である。

令和7年度は、県内の助成金情報と地域づくり事例等を紹介するメールマガジンを配信した他、伴走支援を希望する地域づくり7団体へ向けて、協会に所属する地域振興専門アドバイザーを派遣し、協会職員と共に伴走支援を行った。

### 6. 地域人材育成・課題解決支援事業

琉球大学と令和4年1月14日付けで締結した「包括的連携に関する協定」に基づき、1年目は琉球大学が実施する「初級地域公共政策士」の資格教育プログラムの受講費用を助成し、2年目は地域の課題解決を図る事業の企画立案・遂行に対して伴走支援を含む助成を行うことで、沖縄県における地域づくりをリードする人材の育成を目的とする事業である。

令和7年度は、「初級地域公共政策士」の資格教育プログラムの受講費用として対象者3名に57万4,424円の助成を行った。

## II 運営体制の充実を図るための取組

### 1. 外部理事・外部監事

定款に基づき理事11名、監事2名を選任している。そのうち、外部理事・外部監事は下表のとおりである。なお、理事については、県内各地域ブロック等から選任している。

役職名	現職名
理事	沖縄県企画部長
監事	沖縄県町村会事務局長
監事	公認会計士

(任期：令和7年6月19日から令和9年定時総会まで)

当協会は、その設立の経緯等から県行政と密接な関連を有す法人であり、県との適切なパートナーシップを構築し、県の行政施策の円滑かつ効率的な推進に資することを目的としている。

### 2. 内部通報窓口の設置等

当協会は、不正行為による不祥事の防止と早期発見、自浄作用の向上、風評リスクの管理および社会的信頼の確保を目的として、内部通報制度を設けている。

本制度は、労働法の専門家である社会保険労務士が運営する相談窓口に通報等を行うことができるよう、その運用に関する規程を定めたものである。

規程では、全ての職員及び協会関係者が不正行為等に関する通報、申告又は相談を行うことができるとし、通報方法、窓口での対応、公正かつ公平な調査の実施及び結果の通知等を定め、内部統制とコンプライアンス体制の充実を図っている。

また、良好な職場環境の確保と職員の利益保護、能率発揮の観点から「職員ハラスメント防止規程」を整備し、ハラスメントの定義、相談窓口、調査手続、被害回復及び再発防止措置を明確化することで、職員が安心して就業できる環境づくりを推進している。

### 3. 業務執行の実行性担保

定款第34条の規定に基づき、事業に関する重要事項を調査審議するため、事業調査委員会を設置している。委員は、大学教授、行政・経済団体等の職員などで構成し、会長が委嘱している。

事業調査委員会は、理事会の諮問に応じて当協会の事業に関する重要事項を調査審議し、その結果を理事会に建議することができる。

委員の任期は2年とし、現在の任期は令和8年6月30日までである。

### Ⅲ 理事会・総会等運営状況

#### 1. 理事会

開催年月日	審議事項等
令和7年5月30日(金)	(業務報告) 代表理事の職務執行状況報告 (1) 令和6年度事業報告及び決算承認の件 (2) 任期満了に伴う役員の選任の件 (3) 諸規程の一部改正の件 (4) 令和7年度定時総会開催の件
令和7年6月19日(木) (書面決議)	(1) 代表理事(会長及び専務理事)の選定の件
令和7年12月23日(火) (書面決議)	(1) 諸規程の一部改正の件
令和8年2月18日(水)	(業務報告) 代表理事の職務執行状況報告 (1) 「令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)」及び「公益目的事業の種類及び内容(案)」の承認の件 (2) 特定費用準備資金(公益充実資金)の保有及び計画の一部変更(案)の承認の件 (3) 諸規程の一部改正の件
令和8年3月16日(月) (書面決議)	(1) 理事の選任の件 (2) 役員の報酬等及び旅費に関する規程の一部改正の件 (3) 臨時総会の決議の省略についての承認の件

#### 2. 総会

開催年月日	審議事項
令和7年6月19日(木)	(1) 令和6年度決算の承認の件 (2) 任期満了に伴う役員の選任の件 (3) 役員の報酬等及び旅費に関する規程の一部改正の件 報告事項 令和6年度事業報告の内容報告の件

#### 3. 事業調査委員会運営状況

開催年月日	審議事項
開催なし	